

---

# めんどくさい能力

Sorairo 光

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

めんどくさい能力

### 【Nコード】

N1753H

### 【作者名】

Sorairo 光

### 【あらすじ】

めんどくさい能力。一般人の俺がいつもまきこまれる事。それは・  
・  
・  
・  
・  
・

(前書き)

霊が嫌いな人は見ないほうがいいです。

そして、ものつすつごいホラーなわけではないのでホラーを期待している方にはあまりおすすりめできないかもしれません。

もしも。

俺が特殊能力を持っていたら………？

そんなこと考えてる暇はないな。

逃げなきゃ。

何からって？

そりゃ、一般の方には見えないものから………かな。

幼いころはよくうなされた。

奴らは寂しがりやだから、自分が見える奴のところへ寄ってくる。

俺は毎回びっくりさせられるんだ。

そう。

毎回。

時にはちゃんとしたはずの辞書が頭にふってきたりとか。

ありえない現象だろ………。

さて、これで俺が何に追われてて、何から逃げてるかお分かりだろ

うか。

答えは、簡単ですね。

はい、俺はたつた今、霊から逃げています。

「うわあああああ！！！」

くっそ。

油断したぜ。

今日は塾もない、親も帰りが遅い。

しかもさらに嫌なことに姉ちゃんもいない。

正直、姉ちゃんにはあまり家に居てほしくないが。

俺がこうなると誰でもいいから家に居てほしい。

部屋に逃げ込んでもあんま意味がないから、あわててキッチンに滑

り込んで塩を大急ぎで鷲づかみにすると時計回りに自分の部屋にま

く。

それでもあんまり効果がないから俺は自分でお札もどきを作る。  
あわてて部屋の壁に貼り付けるが、ぐわんぐわんわけのわかんない  
音が聞こえてくる。

そつとカーテンを開ければ結界を破ろうとしている霊が窓に張り付  
いてるし。

外は霊以外何もなし・・・・・・・・。

ああああああああ。

もう俺はどうすればいいんだよ!?

わらにもすがりたい気持ちでいると、ケータイがなった。

メールだ。

こいつは!!!

貧困民にも神!!

位の勢いだ。

俺が変な力の持ち主だと言うなら彼女は神なのだ。

あ、女ね。

男じゃないからね。

んなことより、俺はあわてて救いの手を求めてメールを送る。

部屋の写真も送った。

すると早速診断結果。

俺の部屋のカーテンにわけの分からない顔みたいなのがあった。

彼女は写真のおかしいところを見つけ、印をして返してくれる。

しみだよね・・・・・・・・?

つてメールに書いてあるけど。

俺の部屋にそんな妙なしみねーよ!!どこにもねーよ!!

「わああああ!!」

しかもまずい雰囲気・・・・・・・・。

四方のうちの三方が悪霊に囲まれた・・・・・・・・。

メールをあわてて返す。

するとなんか彼女じゃないような文のメールが届いた。

今、頭の中で南の巫女をそなたに送ろうってよぎったんだけど・・・

・・・何も起こってないよね？

いやいや。

四方悪霊に囲われましたよ。

俺は絶えずお札を作っては壁に張り、作っては壁に張り。

メールを送って返ってきた。

あはは。だよ。ごめん。

え。

いや、ちよ、まって。

南の方角。

悪霊の気配がなくなった。

それどころか人間の気配でもないような変な気配が近づいてくる。

しかも彼女は自分で送ったメールを覚えていないとかいうメールも送ってきた。

お、お前はいつたいたいだれなんだああ！？

何故かその不思議な気配に俺の部屋は包まれ、悪霊の気配はなくなった。

そして今もその力に俺は守られている。

(後書き)

読んでくださった読者のみなさんありがとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1753h/>

---

めんどくさい能力

2010年10月11日00時01分発行